

5日目 7月17日

会 場： 松江市営野球場

第1試合	～2回戦～																				
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E			
平 田	0	0	3	1	1	0	2	0	0							7	6	2			
松江西	3	0	0	0	2	0	0	0	0							5	6	2			
(投手-捕手)																					
・ (平)	田中 - 富岡																				
・ (松)	平川→岩田→平川 - 増田																				
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)								
・ (平)							園山						三宅								
・ (松)	増田、桑原、内島												桑原								
(審判) [球審]	平安山			[一塁]			安達健			[二塁]			大畑			[三塁]			藤原周		
(チーム成績)																					
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨			
(平)	42	6	4	0	1	1	7	7	4	3	8	0		2	1	0	0	0			
(松)	39	6	4	3	0	0	5	5	1	2	7	0		2	1	0	0	0			

「松江西、1つのミスに泣く」

大会5日目松江会場の第1試合は後半の1つのプレーで明暗が分かれた試合となった。松江西は1回裏、1番桑原がレフトスタンドへ先頭打者本塁打を放ち先制すると、四死球と盗塁、暴投で1死3塁とし、4番増田のセンターを越す適時2塁打で1点を追加する。更に相手の守備の乱れる間に1点を追加し、相手投手の立ち上がりを攻めることに成功する。

一方の平田は3回表、連続四死球で無死1・2塁とし、相手投手の悪送球の間に1点を返す。続く打者が犠飛を放ち1点差と迫ると、1死2・3塁と好機を広げると5番加本がスクイズを決め同点に追いつく。その後、平田は4回表に1番三宅の本塁打で勝ち越しに成功すると、5回表にも2死1塁から6番園山がセンターを越える適時3塁打で2点リードする。

松江西も5回裏、四球と長打で無死2・3塁とし、2番内島のレフト線を破る適時2塁打で同点に追いつく。しかし、走塁ミスなどで、無死2塁の好機で勝ち越すことが出来なかった。すると、7回表、平田は松江西2番手の岩田から安打と犠打、セフティーバントに盗塁を絡めて1死2・3塁とすると、相手遊撃手のやや低い送球を一塁手が弾く間に2者が生還し試合を決めた。

